

オルゴールで回るDonald

ゆきや 2021.04.07



台座の円盤を回してオルゴールのゼンマイを巻き、下に置くと、オルゴールが鳴り、Donald Duckがクルクル回ります。

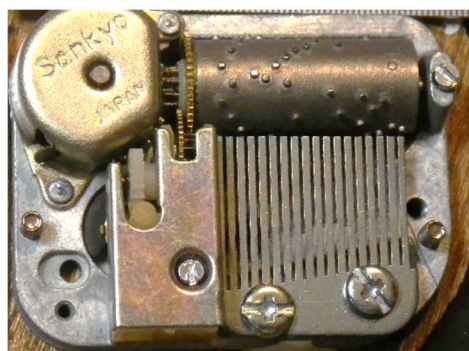
ところが、持って来られたDonaldは、いくら円盤を回しても、空回りするだけで、オルゴールは動きません。

費用については、部品代、送料、振込手数料などが、かかる場合がある事など、了承を頂いてお預かりしました。



台座の部分は、こんな感じです。
台座を兼ねたこの円盤は、「ディスクキー」と呼ぶのだそうです。
(それに対して、普通の巻ネジは、「リングキー」とか)

底板のシールから曲名は、「小さな世界」と分かりました。
ディズニーパークのテーマ曲ですね。



底板の接着を外して、ムーブメントを取り出しました。
サンキョー製の18弁ミニチュアタイプのオルゴールですが、だいぶ以前のもので、
最近のものは、左上のゼンマイを納める香箱や、その手前の调速機構の部分が、プラスチックで一体化されています。

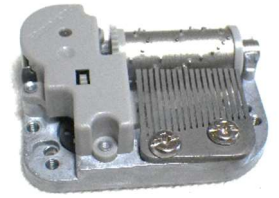


シリンダーを外してみると、ゼンマイにつながるギヤがすり減っている事が分かりました。頭が尖らず、横向きに潰れていますね。この部分はもう使えそうにありません。
新しいムーブメントに、壊れていないシリンダーと櫛歯を活かして、取り付けることも考えましたが、金属のギヤが使われていて、今日のプラスチックギヤとは合わないため、この方法も諦めました。

ムーブメント全体を交換するしか無さそうです。

しかし、メーカー直営のオルゴール店に尋ねた所、「ミニチュアタイプの『小さな世界』は、在庫は無いという事でした。

私の手元にあるこのタイプのムーブメントの曲は「星に願いを」だけです。同じディズニー映画の「ピノキオ」のテーマ曲ではあります。しかし……。そこで依頼主に相談をしました。結果、「星に願いを」でも良いからという返事でした。（『音楽が鳴らないのは可哀そうだから』だそうです）



さて、ムーブメントをそっくり交換する事になって、新たな難題が出てきました。ムーブメントと台座とをつなぐネジ部分の、雄雌（オス、メス）の問題です。左写真の台座(ディスクキー)は雌ネジです(赤円)。一方新しいムーブメントも雌ネジで（写真中央白円）、雄ネジのリングキーでゼンマイを巻くのです。雌ネジの台座と雌ネジのムーブメントは、このままではつながりません。



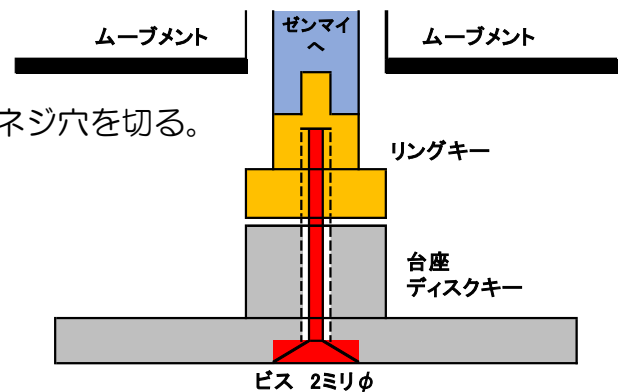
なぜこんなことになるのか？ 古い方のムーブメントは、雄ネジ（黄円）が出ていますね。これで、台座としっかりつながるのです。ディスクキーに対応するムーブメントは雄ネジという事なのですね。

しかも、ディスクキーのネジ穴は2.6ミリφ、ムーブメントのネジ穴はそれより細いものの、2ミリφではブカブカです。1本のネジでつなぐ事は、手仕事では至難の業でしょう。

あれこれ悩んだ末に考えたのは、こんな方法でした。

- ① 台座の裏側から、2ミリφの穴をあける。
- ② つまみを外したリングキーに、上下に2ミリφのネジ穴を切る。
- ③ 台座とリングキーを2ミリφのビスでつなぐ。
- ④ こうして出来た台座とリングキーの合体をムーブメントにつなぐ。

という、右の略図のようなものでした。



台座は左の写真のようになり、オルゴールと接続する事が出来ました。

ドナルドダックと「星に願いを」では、若干ミスマッチかも知れませんが、ディズニーつながりという事で、ご容赦下さい。